



ハゴロモジャスミン

常緑／つる類／木本植物／外来種



科名 モクセイ科 (APGⅢ)

特記 生長：速い
草本扱い（保証の観点より）

芳香ある花を咲かせるジャスミンの仲間、日が暮れるころよく香る。一房に30～40もの花をつけ一斉に咲く。蕾は淡いピンク色、咲き開くと白い花になる。「天女の香り」とも呼ばれる中国原産のつる植物。強健で鬱蒼（うっそう）となりやすいため、剪定が欠かせない。



Memo

夜間にポリネーター(花粉媒介者)が訪花する植物は、花の色ではなく香りで存在をアピールする。

お手入れカレンダー	月	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
花 期					■								
果 実		(花後、花殻を切除するとともに剪定する)											
紅 葉													
施 肥		■ (痩せ地でなければ不要)											
剪 定							■					★★★	

★：花芽分化の時期（分化後に剪定すると花付が少なくなる）

好みの環境				
日 当 り	陽	○	○	陰
土 壌	乾	○	○	湿
寒 さ	強		○	弱
暑 さ	強	○		弱
潮 風	強		○	弱

観賞ポイント	姿	花	葉	紅葉	黄葉	実	香
		○					

ポイント

アーチやフェンスに相性よく納まる。寒さに弱く、冬に氷点下になる地方では越冬が難しいが、3℃前後の低温を経験しないと花芽形成しないので寒さも必要。日当たりの良い場所に高植えがよい。

剪定

生育旺盛なので花後に強剪定してすっきりと整える。よく繁茂していれば、バサリと2/3ほど切り戻すこともできる。丈夫で手間はかからないが、つるを伸ばす範囲を決めて楽しむ方がよい。

病虫害

病虫害は少ない。